

## 01

### 情報デザインサービスとは？

御社のデジタル、アナログ全ての情報の流れを整理することで、御社に本当に必要なシステムをご提案するサービスです。

中小企業では、以前から使用しているアナログ書類や慣例となっている社内ルールがたくさん存在しています。社内のシステム化を考える時、他の企業も使っているし、なんだか良さそうだからこのシステムを導入してみよう！ではなく、実際に使う人の使いやすさや、サービスの質を落とさないために活かした方がいいアナログ文化などの企業風土を見極めた上で、必要な部分へシステムを導入することがおすすめです。

弊社の飲食事業でも POS システムの導入にあたり、高齢の従業員が多いことや、大切にしたい接客サービスを考慮し、アナログの仕組みを活かしつつ、注文にかかる時間を効率化する、よく見る POS システムとか一味違う POS システムが完成しました。

情報デザインによって、「社内に本当に必要な情報は何か」「作業ロスとなっている情報は何か」「大切にしたい文化は何か」を明確にします。その上で、企業風土にあったシステムをご提案し、一緒に考えていきましょう。

## 02

### 情報デザインを行うメリット

情報を整理することで、様々な効果が期待できます。

#### POINT

情報の統一化により、社内でのコミュニケーションロスが減ります

#### POINT

情報を整理することで、その情報の本質や改善点が見えてきます

#### POINT

情報が整理されると、アイデアの発展も行われやすくなります

#### POINT

無駄なシステム化を防ぎ、効果的な投資につながります

### STEP1 社内情報の洗い出し

まず、御社の全ての社内情報を洗い出します。

社内には、多くの書類が存在しています。その1枚1枚について、雛形の作成から記入、保管に至るまでの生涯を経営者の方だけでなく、現場の方も交えてヒアリングしていきます。

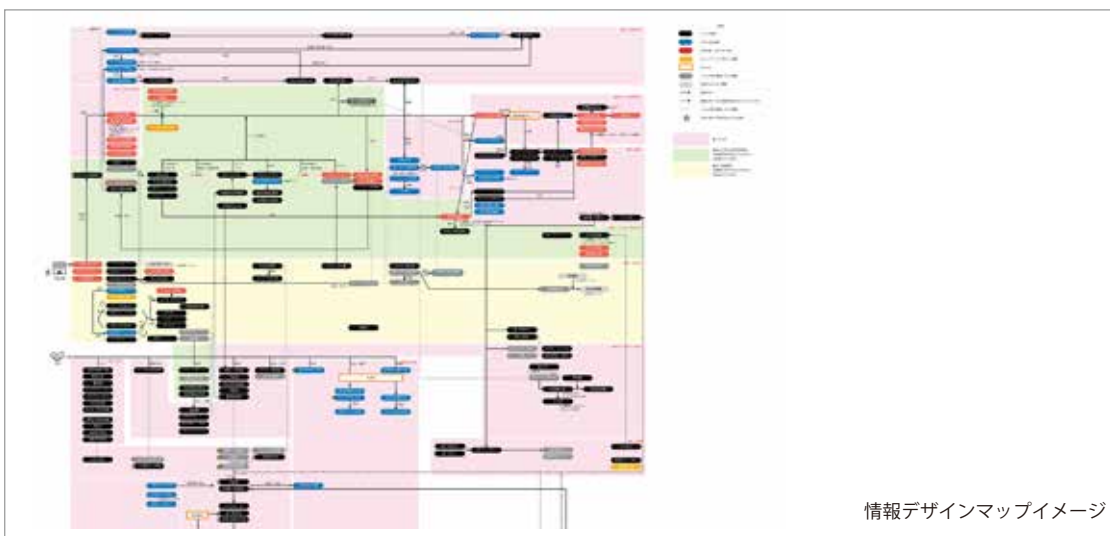
デジタル情報についても同様に、入力から保存に至るまでをヒアリングします。

その中で、効率化できる部分やシステム化した方がよい部分を探っていきます。

### STEP2 情報デザインマップの作成

ヒアリングした社内情報の流れを1枚にまとめた「情報デザインマップ」を作成します。

これにより、「不要な書類はどれか」「時間がかかっている場所はどこか」「システム化した方が良い場所はどこか」「システム化するにあたって重要な情報はどれか」が一目でわかるようになります。



情報デザインマップイメージ

### STEP3 システムのご提案

御社にとって必要なシステムについて、モックアップを用いてご提案いたします。

#### お客様の声

情報デザインなんて初めて聞いたので、どういうものかわからなかったが、社内にある情報が1枚のマップで見渡せると「おっ！！」という気分になった。

一目で社内の情報の流れが理解できて、今後のデジタル化やシステム化への道筋をみんなで協議できるようになったのが最大の効果でした。

現時点で不要な書類や作業を削減する方法もご提案いただき、仕事が捗るようになりました。

お問合せ先

クオリム株式会社

TEL 0956-23-3452